

# アミロイドPET検査

— アルツハイマー病治療薬 適応判定 —

## アミロイドPET検査 保険適用の要件

厚生労働省の定めるレカネマブ（遺伝子組換え）製剤に係る最適使用推進ガイドラインに沿って、アルツハイマー病による軽度認知障害又は軽度の認知症が疑われる患者等に対し、**レカネマブ製剤の投与の要否を判断**する目的でアミロイドβ病理を示唆する所見を確認する場合に、患者1人につき1回に限り算定する。レカネマブ製剤の投与中止後に初回投与から18か月を超えて再開する場合は、さらに1回に限り算定できる。（13,625点）

## ご予約方法

1. まず、下記の保険適用の要件に該当するかご確認ください。  
（保険適用範囲外の検査は自費診療となります。）
2. 放射線科予約専用電話へお電話して頂き、予約日を決定していただきます。  
予約専用電話番号：**0598-21-8417**  
受付時間：平日午前8:30～午後6:30（土日祝除く）
3. 検査のための診療情報提供書を記入頂き、下記にFAXしていただきます。  
病診連携室FAX：**0598-21-7616**



診療情報提供書  
ダウンロード



JA三重厚生連

地域医療支援病院  
地域がん診療連携拠点病院  
松阪中央総合病院

〒515-8566 三重県松阪市川井町字小望 102

放射線科受付

TEL (0598) 21-5252 内線2831  
予約専用 (0598) 21-8417 (直通)

地域連携室

TEL (0598) 21-5510 (直通)  
FAX (0598) 21-7616

# アミロイドPETとは

## なぜ検査をするのですか？

アルツハイマー病の原因物質と考えられているアミロイドβプラークが、脳内に溜まっているかどうか調べるためです。

### ● 認知症は正確な鑑別診断が必要です

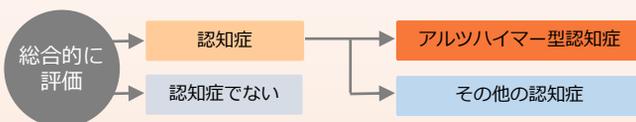
認知症には様々な原因があり、それぞれで治療やケアが異なります。そのため正確な診断が求められます。

### ● 日常の臨床では次の検査を行います

▶ 症状の確認や問診 ▶ 血液検査 ▶ 認知機能検査

▶ 画像検査 (脳の委縮を調べるMRI検査、脳の血流を調べるSPECT検査)

これらの結果を総合的に評価して、認知症かどうか、認知症であればアルツハイマー病による認知症か他の認知症かを判断します。



## ただ、上記の検査では認知症の原因の判定が難しいことがあります

アルツハイマー病と判定されたが脳内にアミロイドβプラークが溜まっておらず、最終的にアルツハイマー病ではないと診断されるケースや、逆にアルツハイマー病ではないと思われたのにアミロイドβプラークが溜まっており、アルツハイマー病とわかるケースがあります。



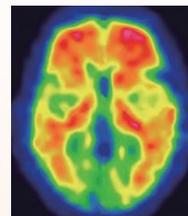
アミロイドPET検査により認知症の原因がアルツハイマー病かどうかを、より正確に診断できます。

## なにがわかるのですか？

脳内にアミロイドβプラークが溜まっているかどうかを、画像で確認できます。

### ● アミロイドβプラークが溜まっている場合 (陽性)

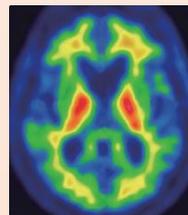
認知症の原因がアルツハイマー病である可能性が高くなります。



ただし、アミロイドβプラークが溜まってもアルツハイマー病による認知症になるとは限りません。アルツハイマー病以外の認知症や正常な高齢者にもアミロイドβプラークが溜まる場合があります。アルツハイマー病かどうかは、症状や他の検査結果を合わせて、医師が総合的に判断します。

### ● アミロイドβプラークが溜まっていない場合 (陰性)

認知症の原因がアルツハイマー病である可能性が低いと考えられます。



## 検査の流れ \* 前処置・食事制限はありません

1



検査に必要なお薬を腕の静脈に注射します

2



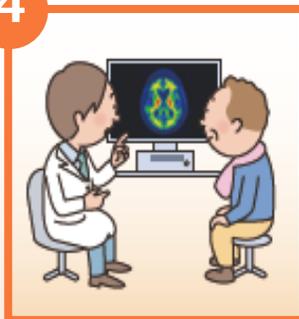
薬が脳に吸収されるまで90分間個室で休みます  
読書などで時間を潰していただいて構いません

3



PET-CT装置のベッド上で仰向けになり、20～30分間撮影します

4



専門の医師が所見をつけ、主治医より結果説明を行います  
※ 1週間以上いただきます